

## 第4学年5組 算数科学習指導案

場所 4年5組教室

1 単元（題材） 小数（本時7／9）

2 本時の目標

(1) 1/100の位のある小数の加法や減法の計算の仕方を、小数の仕組みをもとに考えることができる。

（思考・判断・表現）

(2) 小数の計算も、整数と同じように、位ごとに、計算することができるよさに気づくことができる。

（主体的に学習に取り組む態度）

3 主体的な学びに向かうための手だて

- ・まずは自分で考え、分からなかったら近くの友達に聞くことができるよう、机をチーム隊形にする。
- ・考えを書いたノートを使って、友達に説明する活動を取り入れることで、根拠となる考えを説明することができるようにする。

4 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (5)	1 教師が読む問題文を聞き、小数+小数の式を立てる。 ・ $5.74+3.21$ 2 本時の学習課題を把握する。	・挿絵をはり、問題を聞き取り、メモをするよう指示をする。 ・わかったことや、今日求めることが何かを質問する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 60%;">1/100の位のある小数の計算のし方を考えよう</div>		
課題 (2)	3 課題に対する考えをノートに書く。 ・0.01が何個あるかを考えると574個と321個をたして考えたよ。 ・位ごとに分けて考えたらいいかな。	・前の学年の小数の筆算の仕方の掲示を参考にするように支援する。筆算の位をそろえた書き方を掲示しておく。 ・なぜ、その答えになるか、ノートに説明も書くよう指示する。
展開 (33)	4 チームで話し合いをし、全体で意見を交流する。 ・2つのやり方で筆算を説明することができるよ。 ・筆算でやると、一番簡単にできるよ。 5 問題②を聞き、式を立て問題を解く。 ・ $5.74-3.21$ ・たし算と同じように、筆算で位ごとにとくと簡単そうだね。	・ <u>他者と意見を交流し、自分の考えを見直したり、説明し合ったりできるよう、チーム活動を取り入れる。</u> ・ <u>自分の考えを説明しやすくするためにノートを使ってよいことを指示し、テレビに拡大して示してあげる。</u> ・「なぜ、位をそろえて小さい位から計算しないといけないのか」という発問をして、整数と同じように、繰り上がりがあった時に1/100の位から計算しないと困ることを確認する。 ・机間指導で位がそろっているか確認する。
整理 (5)	6 課題に対するまとめをしてから、適応問題を解く。 ・小数の計算も整数と同じように、位をそろえてとけば計算できるな。 7 本時の振り返りをする。 ・位をそろえて、筆算をすると早く計算できるな。〇〇さんの意見を聞いて、よくわかったな。	・児童の言葉でまとめを行うように、最初の書き出しを黒板で統一する。 ・振り返りでは、友達の意見でいいと思ったことを書くように指導する。

5 評価

(1) 1/100の位のある小数の加法や減法の計算の仕方を既習事項をもとに考えることができたか。

（活動3, 4, 5の様子から）

(2) 筆算で整数と同じように、1/100の位のある小数の加法や減法ができることを知る事ができたか。

（活動6, 7の様子から）